

2020年度二次分析研究会 課題公募型 研究成果報告会

子どもの自立に影響する要因の学際的研究 —「子どもの生活と学びに関する親子調査」を用いて—

■日時／場所

2021年3月24日（水） 15:00～18:05 / オンライン開催(zoom)

■プログラム

開会の挨拶 石田 浩（東京大学）

第1部 15:05-16:40 ◇司会 藤原 翔（東京大学） ◆コメントタ 白川 俊之（広島大学）

- (1) 保護者による学校信頼の規定要因 [大崎 裕子／東京大学]
- (2) 尊敬する教師が子どもの学業成績に与える影響—固定効果モデルによる効果推定 [岡部 悟志／ベネッセ教育総合研究所]
- (3) 望ましいとされる学習意欲や態度は本当に成績を高めるか [木村 治生／ベネッセ教育総合研究所]
- (4) 語彙力の個人差と読書活動との関連—小3,小6,中3,高3生を対象とした横断的研究 [猪原 敬介／北里大学]

休憩（16:40-16:45）

第2部 16:45-18:00 ◇司会 山田 剛史（関西大学） ◆コメントタ 須藤 康介（明星大学）

- (5) 親の関与のあり方が小学生の自律学習に与える影響 [佐藤 昭宏／ベネッセ教育総合研究所]
- (6) 親の子へのかかわりの語彙テストへの影響の検証 [加藤 嘉浩／ベネッセ教育総合研究所]
- (7) 家族的背景と子どもの生活の関連—家庭内ルールに着目して [苫米地 なつ帆／大阪経済大学]

閉会の挨拶 佐藤 香（東京大学）

■参加申込は、東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センターの
WEBサイトをご確認ください。

